

❖団体名	(特活)地球市民 ACT かながわ/TPAK
❖ASC2012 実施日	2015 年 7 月 9 日

❖セフルチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	15	15	
事業実施基準	11	11	
会計基準	11	11	
情報公開基準	4	4	
<b>合計</b>	<b>41</b>	<b>41</b>	

❖アカウントビリティへの考え方

TPAK はアジアの村落の教育支援を通じてコミュニティの内発的発展を目指しています。そのため、会員・支援者の皆さまに対して積極的に情報を公開し、分かりやすく丁寧に伝えていくことが私たちの責務と考えています。同時に活動地の人々との信頼関係も大切に同志として活動を共に行うことでオープンで透明な事業運営に繋がっています。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- ・会員・支援者の皆さまへの報告と発信
- ・Web 等での情報公開
- ・活動地の村人、カウンターパートとの意識の共有

❖上記取組みの実施状況

- ・会員・支援者の皆さまへの報告と発信  
年次報告書、ニュースレター（日文・英文）、Facebook、プレスリリース、イベント等 年間延べ 2000 名が参加するボランティアさんに対して毎日ランチタイムに、活動地の状況や人々の生活の様子、国際協力についてのレクチャーを行っています。
- ・Web 等での情報公開  
Web 上でも広く一般の方に活動内容についてご理解いただけるよう担当者をおいて公開しています。
- ・活動地の村人、カウンターパートとの意識の共有  
TPAK の活動は活動地の人々の自立と内発的発展を目指し、主体が現地のコミュニティで組織される委員会にあるという手法を取っています。そのため事業の目的・内容は委員会が決定し、当会と共有の上実施します。すべての活動は現地のニーズをベースとし、TPAK の活動原則のもとに実施します。当会はこれまでの経験・ノウハウを定期的なモニタリングを通して、現地調整員と共に 綿密な協議を通してアドバイスなどサポートを行います。  
信頼関係を第一に、顔と顔が見える対等な関係を大切にします。